

## 再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課：環境安全課  
担当課長名：菊地 春海

事業名	地域高規格道路 都城志布志道路 一般県道 飯野松山都城線 梅北工区	事業区分	地方道	事業主体	宮崎県
起終点	自：宮崎県都城市梅北町 至：宮崎県都城市梅北町			延長	2.5 km
事業概要	一般県道飯野松山都城線 梅北工区は、地域高規格道路 都城志布志道路の一部を構成する道路であり、広域交通ネットワークの形成を図り、物流の効率化や地域の活性化等を目的とした延長約2.5 kmの道路を整備するものである。				
H23年度事業化	都市計画決定 なし	H23年度用地着手	H23年度工事着手		
全体事業費	約62億円	事業進捗率	約60%	供用済延長	— km
計画交通量	9,400台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.8 (残事業) 4.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 24/63億円 (事業費：24/63億円 維持管理費：0.9/0.9億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 112/112億円 (走行時間短縮便益：94/94億円 走行経費減少便益：11/11億円 交通事故減少便益：7.4/7.4億円)	基準年	平成27年
感度分析の結果	(事業全体) 交通量：B/C=1.4~2.2(交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C=3.6~5.6(交通量 ±10%) 事業費：B/C=1.7~1.8(事業費 ±10%) 事業費：B/C=4.2~5.1(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=1.6~1.8(事業期間±20%) 事業期間：B/C=4.4~4.6(事業期間±20%)				
事業の効果等	・広域交通ネットワークの形成を図り、都城市の地域資源を最大限に活用し、南九州における拠点性の向上を図る。 ・経済・防災・医療対策機能の強化を図り、南九州圏域の経済発展に寄与する。				
関係する地方公共団体等の意見	・都城志布志道路沿線3市の首長等で構成される「都城志布志道路建設促進協議会」等により、毎年、早期全線開通に向けた整備促進の要望を受けている。(平成27年10月) ・防災・経済・医療対策の機能発揮と、南九州全の一大物流拠点及び後方支援拠点の実現にむけ、早期の全線供用開始を要望されている。				
事業評価監視委員会の意見	・宮崎県公共事業評価委員会(H27.10.27)において、審議の結果「事業継続」が妥当であると認められた。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	・都城IC付近の工業団地に企業立地が増加。 ・平成27年4月に都城市郡医師会病院が都城IC付近に移転・開院。				
事業の進捗状況、残事業の内容等	・用地取得率約99%、事業進捗率約60% ・平成29年度供用開始予定				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	・未取得用地の交渉を継続し、平成29年度供用に向け、残りの工事を推進していく。				
施設の構造や工法の変更等	・建設発生土の有効活用、新技術の採用等による工事コストの縮減に努めていく。				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				

